

公募審査（採択）結果の公表

令和7年3月25日
経済産業省大臣官房福島復興推進グループ総合調整室

事業名：令和6年度「ALPS処理水関連の輸入規制強化を踏まえた水産業の特定国・地域依存を分散するための緊急支援事業（国内販路拡大等支援事業）

（採択事業者）		
事業者名	法人番号	提案価格
公益財団法人 水産物安定供給推進機構	6010005000146	1,010,000,000

（提案事業者名）
①公益財団法人 水産物安定供給推進機構

（審査委員属性）
公認会計士
中小企業ビジネスの専門家
大学教授
※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

（採点結果）				
提案事業者名	委員A	委員B	委員C	合計
公益財団法人 水産物安定供給推進機構	140	136	101	377

提案事業者名	提案書の記載内容	本事業の類似事業の受託実績	適切な経営基盤、一般的な経理処理能力	組織の本事業に関する専門知識・ノウハウ等	間接補助金申請書類の管理等的確に遂行されるか。申請・進捗状況を的確に管理する工夫がなされているか。	申請者からの質問や相談等への対応が、円滑に行われるための工夫がなされているか。	申請書の審査が、効率よく円滑に行われるための工夫がなされているか。	中間検査、確定検査の実施方針が明らかとなっているか。	事業全体を通じて、経済産業省及び補助事業者と連携して、事業を実施する体制が構築されているか。	審査委員を支える体制が十分か。審査会の開催のための費用は適切か。	中間検査、確定検査を実施する体制が十分に構築されているか。	事業実施に当たってリスク（案件が想定外に増加した場合等）の想定と、その対応策があるか。	委託費用の金額の妥当性	賃上げの取組をしているか。	ワーク・ライフ・バランスの取組をしているか。	「魅力発見！三陸常盤ものネットワーク」に参加登録し、その取組事例が公表されているか。	合計
公益財団法人 水産物安定供給推進機構	適	54	19	72	30	34	34	30	20	17	15	13	30	9	0	0	377

（評価コメント）	
提案事業者名	コメント
公益財団法人 水産物安定供給推進機構	・関連事業の実績があり、業務執行は可能と考えられる一方、提案書において個別具体の提案内容の記載が薄く、過去の業務の踏襲となる懸念がある。この点、当時とは市場・経済環境の変化もあることから、仮に事業受託をした際には、現在における市場環境等を踏まえて、本業務のための計画策定を行うことが望ましい。 ・豊富な経験とネットワークを活用し、水産物の販路が具体的に拡大がされることを期待する。